

Mission : Impossible

～時給765円って、なんでやねん～

ア助 <http://or-seinenbu.seesaa.net/>

7. 15 大阪労働局への要請行動 青年たちの切実な思いをぶつけました！



要請行動につぎだった

青年で部屋が満員に！

7月15日、大阪労連青年部は、大阪労働局に対し、
①最低賃金引き上げ②サービ
ス残業是正③労働者派遣
法の抜本改正と指導強化の
3点を柱として、要請行動
を行いました。参加者は、
自治労連、大教組、福保労、
化学一般、J M U、国労
大阪、生協労連、阪南地区
協、北河内地区協、地域労
組おおさかで18名とな
り、座る席がないほどの参
加となりました。お忙しい
中ご協力いただいた皆さ

ん、本当にありがとうございました！
青年たちの切実な

生の声が次々と...

3月に行った最低賃金生活体験の報告や「働き方&願い聞かせてアンケート」の結果報告のあと、各単産・地域労連から青年たちの雇用に関する実態告発をおこないました。自治労連関連評の学童指導員の女性3名は、「必死で働いても、月給14万円。家賃等引くと11万円になる。ベテランの先生も私たちと2万円ほどしか変わらない賃金。子どもたちが好きで、指導員を続けていきたい。けれど、続けていけない現実がある」と最賃引き上げを訴えました。堺教組からは、青年部で行ったアンケート調査をもとに、教育現場での長時間労働の厳しさを訴えました。また、北河内地区協で現在争議中のKさんは、「残業代を支払わない会社に対し、労働組合を作ったことで、会社から就業規則を読ませないなど、様々ないやがらせを受け、解雇された組合員もいる。今以上の勧告・指導をお願いしたい」。地域労組おおさかの青年から



は、「労働局への申請で問題解決しても、同じ会社で別の人が派遣切りされるケースがある」と話し、「労働局からの指導を強化してほしい。組合と労働局が一緒になっただ働くルール作りをお願いしたい」と訴えました。

要請行動の後は

最賃Tシャツでデモ行進に参加！

労働局への要請行動のあと、国近畿ブロックの合同庁舎前昼休み集会とデモに参加。集会で労働局要請の報告を行い、最賃Tシャツとプラカードを持ってデモに飛び入り参加しました。